

令和6年9月実施（令和6年度）

【キオクシア岩手（株）インターンシップ実施要項】

## 【大学生、高専生向け】



キオクシア岩手（株）

総務部 人材採用センター

令和6年（2024年）6月14日（金）

## 1 目的

当社のインターンシップを通じ、有意義な経験や気付きを得ていただく。

特に、下記3点の目的意識を持って臨んでいただければと思います。

- ・働く意義や社会の厳しさ、自立の大切さを理解する
- ・主体的に職業選択できる能力や様々な世代とのコミュニケーション能力を育む
- ・半導体製造工場での実際的な知識・技能に触れることで、学習と職業の関係について深く理解し、進路意識・勤労意識を高めることを目指し、将来の望ましい勤労観を育成する

## 2 対象生徒

弊社設定の実施内容を理解し参加申請していただいた修士1年生、学部3年生または高等専門学校専攻科1年生、本科4年生。

- プログラム概要： キオクシア岩手（株）の用意する生産技術、又は、製品技術関連実習
- 生産技術実習： 最小参加者数： 2名、最大参加者数： 6名
- 製品技術実習： 最小参加者数： 2名、最大参加者数： 6名
- 参加者多数の場合は、抽選で参加者を決定します。

参加者決定は、8月第1週を予定しており、参加者決定後、応募者に連絡いたします。

## 3 対象事業所

キオクシア岩手株式会社・事業所内

（所在地：岩手県北上市北工業団地6番6号 地内）

## 4 実施時期と実施時間

- （1）実施時期 令和6年9月2日（月）～9月6日（金） 5日間
- （2）実施時間 9：00～17：00（昼休み時間：1時間）

## 5 実施内容

別紙参照のこと。実施内容は、今後の検討結果に基づいて変更される場合があります。

特に、「生産技術実習」と「製品技術実習」の内容は、参加する学生の能力に応じて適宜変更されることがあります。

## 6 実習生徒の配置

参加申し込み申請に基づき、学生をグループ毎に配置します。

## 7 申し込み、及び、学生の事前確認

参加希望学生は本要項及び関連資料を詳しく読み、インターンシップ内容の理解に努めること。

## 8 契約の締結

必要に応じて大学、高専、およびキオクシア岩手（株）間で、インターンシップに関する覚書を締結することがあります。

## 9 報酬等

- ・日当・食費等、報酬に値するものは一切支給されません。
- ・交通費として「大学所在地の最寄り JR 駅」、または「出身地の最寄り JR 駅」のいずれかのうち、「岩手県北上市北工業団地に近い JR 駅」と「村崎野駅」間の往復費用を支給します。  
(交通費の精算は、参加日（1 日単位）ごとに現金で支給されます)  
※JR 村崎野駅-会社間は従業員用の送迎バス（定時運行・無料）を利用ください。

## 10 保険の加入

傷害保険、及び、賠償責任保険は参加者が加入してください。  
(大学入学時に、大学側で学生教育研究災害障害保健、学研災付帯賠償責任保険に加入していることがあります。加入状況は大学キャリアセンターなどでご確認ください。)  
キオクシア岩手株式会社は、本インターンシップのための新規加入は行いません。

## 11 学生の遵守事項

- (1) 研修期間中は、当社受け入れ担当の指導に従うようお願いします。
- (2) 研修期間中は、職場の風紀と秩序を維持するために努力しなければなりません。
- (3) インターンシップ期間中に故意または重大な過失により、キオクシア岩手（株）に損害を与えた場合は、賠償する必要があります。
- (4) **秘密保持に関しては、キオクシア岩手株式会社の「インターンシップ秘密保持誓約書」に従い遵守ください。インターンシップを通じて得た機密情報を第三者に漏らしてはなりません。社内であっても、不特定多数が利用する場所での会話には十分留意願います。**
- (5) 欠席、遅刻、または早退する場合は、事業所および所属する学校に必ず連絡ください。
- (6) **通勤途中で事故等に遭遇した場合は下記連絡先まで早急に連絡すること。**

西門警備室 連絡先： 0197(68)8212

人材採用センター 連絡先： 0197(68)8203

## 12 服装

作業着（上着）と名札は、会社が準備し・貸与します。予めサイズをお伺いいたします。  
節度ある服装であれば、スーツの着用は必要ありません。

### 13 インターンシップ期間中の事故防止

- ・キオクシア岩手（株）の安全担当者が定期的に巡回を行います。
- ・研修期間中、事故や災害が発生した場合は直ちに大学に連絡を行い、適切かつ必要な処置を行います。

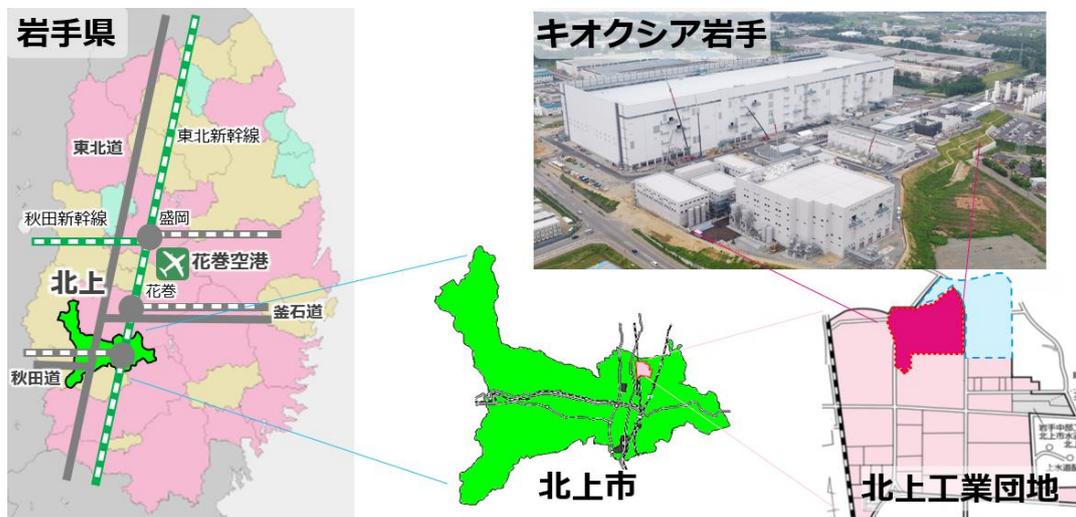
### 14 キオクシア岩手（株）事業所の受け入れ担当者の留意事項

- (1) インターンシップを通して、教育上の効果が達成されるように配慮します。
- (2) 実習生の安全面に万全の配慮を行い、実習と無関係な作業に従事させません。
- (3) 実習生に対し、危険の伴う訓練（熟練）を要する作業を行わせません。
- (4) 実習生に対し、賃金等の経費を支払いません。
- (5) 実習時間は、学校およびキオクシア岩手（株）事業所間で検討して取り決めを行います。  
1日8時間以内、最長5日間とし、超過勤務は行いません。
- (6) 実習に要する素材、工具等の費用は、実習生から徴収しません。
- (7) 実習中に事故及び災害が発生した場合は、速やかに処置し、学校に連絡します。
- (8) 実習生の個人情報について、実習終了後も第三者に漏らしません。
- (9) 実習に必要な物品は、キオクシア岩手（株）が準備します。  
(作業着、セキュリティーカード、ロッカー・下駄箱等)

### 15 持ち物（学生が準備するもの）

- ① 学生証（身分を証明できるもの）
- ② 服装： 長ズボン（作業しやすい服装）
- ③ 内履き（禁止の履物：スリッパ、踵のない履物、ヒール）
- ④ 筆記用具
- ⑤ メモ帳
- ⑥ 昼食： 社内の社員食堂（要：交通系電子カード）やコンビニも利用可能です。
- ⑦ 飲み物（社内の自動販売機・コンビニも利用可能です）

■ インターンシップ申し込み連絡先 ■



キオクシア岩手株式会社 総務部 採用センター  
〒024-8555 岩手県北上市北工業団地 6 番 6 号  
TEL : 0197(68)8203  
Mail :KIW-recruit@kioxia.com

■2024年度 大学生・高専生向けインターンシップタイムスケジュール【生産技術実習】

● 1 Week (5 Days) 版

日程	第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目
月日 会議室	9月2日(月)	9月3日(火)	9月4日(水)	9月5日(木)	9月6日(金)
時間帯					
9:00~10:00	総・人材採用C ①IS日程説明 ②会社概要説明 ③安全教育	生産技術部 【講話】			
10:00~11:00	総・人材採用C ④製造工程説明 CR必要性 【動画】	生産技術部の役割は、収益を継続的に向上させるため、より多くの製品をより安価に製造するための技術を設計・構築・実現することです。 研修中には、生産技術部の「業務紹介」と「先輩社員との座談会」(ブッチャケトークと質疑応答)の機会を設けています。この機会を通じて、技術部門のチームメンバーの雰囲気や熱意を体験いただけます。			
11:00~12:00	総・人材採用C ⑤プロセス説明 用語の説明				
12:00~13:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00~14:00	総・人材採用C CR見学	インターンシップの研修実習として、2つのスキームを体験していただきます。具体的には、 スキーム1では、生産プロセス装置について学びます。参加者6名を2人ずつの3グループに分け、それぞれのグループが「エッチング/成膜/微細パターン形成」という3つの工程の装置を半日ずつ1.5日間実習します。装置実習では、構造や機能、役割について学びながら、物理的・化学的な現象を考察していただきます。幅広いプロセス体験ができます。			総・人材採用C 全体発表準備
14:00~15:00	総・人材採用C ⑥簡易モデル プロセス実験				総・人材採用C 全体発表準備
15:00~16:00	総・人材採用C ⑦真空技術講習	スキーム2では、参加者6名全員が一緒に測定機器を体験し、生産性を向上させる方法を学びます。生産性改善のために、工程ラインの改善点を洗い出し、対策を行います。また、生産性向上のための管理手法(製造ラインの監視、品質管理システムの導入、トラブルシューティング、トレーニングプログラムの実施など)について学びます。このスキームでは、参加者同士の交流や協力が促進されます。			総・人材採用C 発表準備 発表会
16:00~17:00	総・人材採用C ⑧真空技術実習 締め				総・人材採用C 週報作成 感想記入 締め
17:00~17:15	帰宅準備	帰宅準備	帰宅準備	帰宅準備	帰宅準備

■2024年度 大学生・高専生向けインターンシップタイムスケジュール【製品技術実習】

● 1 Week (5 Days) 版

日程	第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目
月日 会議室	9月2日(月)	9月3日(火)	9月4日(水)	9月5日(木)	9月6日(金)
時間帯					
9:00~10:00	総・人材採用C ①IS日程説明 ②会社概要説明 ③安全教育	製品技術部 【講話】 製品技術部長	製品技術部 【業務紹介】 発表者：2名 質疑応答	製品技術部 【業務紹介】 発表者：2名 質疑応答	製品技術部/品質保証課 【業務紹介】 発表者：2名 質疑応答
10:00~11:00	総・人材採用C ④製造工程説明 CR必要性 【動画】	製品技術部 【業務紹介】 発表者：2名 質疑応答	製品技術部 【卒業生と座談会】 仕事内容説明 ブッチャクトーク	製品技術部 【卒業生と座談会】 仕事内容説明 ブッチャクトーク	製品技術部/品質保証課 【卒業生と座談会】 仕事内容説明 ブッチャクトーク
11:00~12:00	総・人材採用C ⑤プロセス説明 用語の説明	製品技術部 【卒業生と座談会】 仕事内容説明 ブッチャクトーク	製品技術部 【仕事以外のご紹介】 忘年会、BBQ、ソフトボール大会、ドッジビーなど	製品技術部 【未来記憶PJ・キャリアデザイン】 職場で広がる趣味友の輪 挑戦を応援する体制紹介	製品技術部/品質保証課 【研修体験】または 【製品技術部全体講話】
12:00~13:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00~14:00	総・人材採用C CR見学	製品技術部の研修体験は、参加者6名を2人ずつの3グループに分けて行います。各グループは、3日間の研修期間中に日替わりで3つのテーマを実習します。3日間の研修期間を通じて参加者は異なるテーマに基づく実習を経験し、幅広い経験を体験できます。また、グループ分けによって参加者同士の交流や協力も促進されます。			総・人材採用C 全体発表準備
14:00~15:00	総・人材採用C ⑥簡易モデル プロセス実験	具体的には、 スキーム1では、TEM (Transmission Electron Microscopy) 分析を行います。非常に高い解像度で試料の構造を観察するための分析手法です。試料の内部構造や微細な詳細を観察することに取り組みます。 スキーム2では、「Layer (薄層)」は、製造工程で形成される薄層の課題について解析します。 スキーム3では、「EFA (Equipment Fault Analysis)」は、故障分析の手法です。製造装置や機器の故障原因を特定し、解決策を見つける問題解決を実習します。			総・人材採用C 全体発表準備
15:00~16:00	総・人材採用C ⑦真空技術講習				総・人材採用C 発表準備 発表会
16:00~17:00	総・人材採用C ⑧真空技術実習 纏め				総・人材採用C 週報作成 感想記入 纏め
17:00~17:15	帰宅準備	帰宅準備	帰宅準備	帰宅準備	帰宅準備

⑥簡易モデル実習：感光性材料の説明と実習

⑦、⑧真空技術実習：真空ポンプの動きを理解する（分解・組み立てしながら構造と仕組みを理解する）